1973

アマチュア音楽の祭典



と　き：1973年8月25日(土)……18.00～21.00

ところ：東京・杉並・普門館

主　催　：　社団法人　全日本吹奏楽連盟
　　社団法人　全日本合唱連盟
　　朝日新聞社

後　援　：　文化庁

ごあいさつ

社団法人全日本吹奏楽連盟理事長　**春日　学**

みなさん、本日はようこそ！

アマチュア音楽グループが一堂に会して演奏会を開催することは、私共の永年の夢でありました。

戦後28年にして、まさにこの夢が実現されようとしております。　この感激！この緊張！これこそ本日のメーンタイトルの「よろこび」以外の何ものでもありません。

従来音楽人はとかく音の世界の小さな殻に自らを閉じこめようとしがちですが、アマチュアならばこそこうした殻をうち破って素直に「よろこび」を表現出来ることをお互いに祝福しましょう。

私はこの合同演奏会を契機として、各グループが一体となり、国民音楽機構を創り上げる日もそんなに遠いことではないと確信いたします。

終りに今回の催しにご協力賜った関係各位に厚く御礼申上げて、ご挨拶といたします。

社団法人全日本合唱連盟理事長　**石井　歓**

全日本合唱連盟と全日本吹奏楽連盟とは、朝日新聞社を軸とした車の両輪にたとえられると思います。

この三社が一つになって大きなフェスティバル「よろこび」を催すことは、音楽を愛する人々にとって過去に存在しなかった大きな意義のあることだと信じます。

音楽は、すべての国民のためのものでなくてはなりません。専門の音楽家が、音楽を大衆に提供することのみでは十分とはいえないのです。社会を形成するさまざまな仕事をもった人々が、その貴重な時間をさいてみずからの声をもって、みずから楽器をもって、音楽を創ることに参加し芸術を実践として享受すること、そこに音楽のもつ貴重な社会性が生まれることを信ずるのです。

「よろこび」この催しが年とともにさまざまな楽器を楽しんでいる人達の参加によって国民音楽の祭典になることを期待しております。

朝日新聞社

念願していたアマチュア音楽の合同演奏会が実現しました。

きょうの演奏会は、単独の団体によるものではありません。目的を一つにしたいくつかの組織の希望と努力が、この「よろこび」をみのらせたものです。出演の各団体に深い敬意を表します。

この演奏会で、アマチュア音楽団体のつながりの輪ができました。輪は年を追うごとにくさりの数をふやしてゆくことでしょう。

ご来場の皆さん、この一夕の祭典をただの聴衆としてでなく、よろこびをともにする仲間としておたのしみ下さい。

文化庁をはじめ、各方面からお寄せいただきましたご後援、ご協力に対しまして、心からお礼申し上げます。

“よろこび”

—青空の下に—

中村千栄子 詩

あおぞらの　もとにあつまる
　こころよせ　うたにいきるひ
よろこびの　こえをあわせよう
　さわやかな　かぜに
わきあがる　いきるよろこび
　わかいひのゆめ　たからかに
うたえ　あたらしい
　せかいをもとめて　うたにブラスに
ラ、ラ、ラ、いきるよろこび
　あおぞらのもとに　よろこびのうたを。

プロデューサ	小笠原　史　武
	小　松　盛　年
構成・演出	川久保　親　男

プログラム

1. プロローグ

ファンファーレマーチ　　京華学園女子部鼓隊
ピックアップトランペッター

2. 新交響楽団　　指揮　芥　川　也寸志

1)スラブ行進曲　　作曲　チャイコフスキー

2)パリのアメリカ人　　作曲　ガーシュイン

3. 東京佼成吹奏楽団　　指揮　汐　沢　安　彦

1)ウインザーの陽気な女房達　　作曲　ニ　コ　ラ　イ

2)聖歌と祭り　　作曲　マ　ク　ベ　ス

3)クラリネット・キャンディ　　作曲　アンダーソン

4)剣　の　舞　　作曲　ハチャトリアン

4. 佼成杉並鼓笛隊　　指揮　藤　原　利　江

ステージドリル

5. 全日本マーチングバンド連盟　　指揮　松　本　秀　喜

マーチングショー

6. 全日本合唱連盟合唱団

指揮　**皆　川　達　夫**

1)ブッチナーテ・イン・ネオメニア
《19声部四重合唱》

作曲　ジョバンニ・ガブリエリ
金管伴奏　佼成吹奏楽団

2)翼をください……

作詞　山　上　道　夫
作曲　村　井　邦　彦
編曲　石　井　康　男

空よ……

作詞・作曲　難　波　寛　臣
編曲　石　井　康　男
オルガン　荒　川　庸
ドラム　宮　沢　昭　一

3)ラブロック・ミュージカル「ヘアー」より
アクエリアス
レット・ザ・サンシャイン・イン

作曲　ゲルト・マクダーモット
編曲　石　井　康　男
オルガン　荒　川　庸
ドラム　宮　沢　昭　一

7. 全日本吹奏楽連盟東京支部

指揮　**酒　井　正　幸**

1)祝典行進曲
2)星条旗よ永遠なれ
3)八木節

作曲　團　伊玖磨
作曲　ス　ー　ザ
編曲　岩　井　直　溥

指揮　**井　上　謹　次**

4)ラッパ吹きの休日
5)ハリケーン
6)フーガ

作曲　アンダーソン
作曲　ポール・ヨーダ
作曲　バ　ッ　ハ

8. 合同演奏

指揮　**春　日　　学**

1)よろこび

作詞　中　村　千栄子
作曲　石　井　　歓
編曲　萩　原　　淳

曲目解説

スラブ行進曲

P.L　チャイコフスキー

スラブ的な旋律が寂しく流れてこの曲ははじまる。これはモラヴィア地方の民謡によったものだといわれている。これが次第に全管弦に広がって力強く繰返されると、曲は一転して明るく軽快な曲調に変る。この2つの部分が入りまじって発展し高潮したところに、帝政ロシア国歌が荘重に現われ、これと最初の主題とが力強く組み合わされて、曲は壮大華麗に結ばれる。

「パリのアメリカ人」

G. ガーシュイン

この曲は、初めてパリを訪れた1アメリカ人の驚き、喜び、郷愁などの印象を描いたもので、構成はラプソディーであり、テンポや曲想の変化が著しい。
曲は大体3つの部分に分けて考えられる。この中には、パリの町を歩くアメリカ人の観光客が感じる種々のフランス的印象をたくみにもりこんであり、聞いていていかにもなるほどとうなづけるものである。この曲はラプソディーインブルーと並んでガーシュウィンの代表作である。

歌劇「ウィンザーの陽気な女房たち」序曲

O. ニコライ

ウィーン・フィルハーモニー交響楽団の設立者・初代指揮者として知られているニコライは、十九世紀の中頃、ドイツで、歌劇の作曲家として名をなしていましたが、その代表作「ウィンザーの陽気な女房たち」は、今日でもドイツなどでは、オペラとしてもしばしば上演されています。我が国では序曲だけがよく取り上げられ演奏会のプログラムをかざっています。序曲はゆるやかな序奏と軽快な主部とからなっています。

聖歌と祭り

W.F.　マクベス

マクベスは1933年にアメリカのテキサス州で生れ、現在アーカソン州オウアチータ大学で、理論作曲学部長として活躍しています。

この「聖歌と祭り」はテキサス州テキサルカーナの四州バンドリーダ協議会の委託によって作曲されたものです。曲は「聖歌」と「祭り」の対称的な二つの部分で成り立っています。「聖歌」はバロック以前の教会オルガン旋法による和声的重唱的な手法で書かれており、木管が主体となって、非常に繊細な感じで演奏されます。また「祭」の部分は、金管と打楽器が、華々しく活躍し、力強さが強調されるいかにも現代的な曲であります。

クラリネット・キャンディ　　L. アンダーソン

アンダーソンは1908年、アメリカのケンブリッジ（マサチューセッツ州）に生れ、現在、作曲家・指揮者、オルガン奏者として活躍しています。作品には、ユーモアあふれる小品が数多くあり、オーケストラやバンドなどで親しまれております。

今日は、それらの中から「クラリネット・キャンディ」を取り上げてみました。クラリネット全員が三部に分れ、めまぐるしく動き回る楽しい曲で、クラリネットの腕のみせどころでもあります。

剣の舞（バレー組曲ガヤーネより）　　ハチャトゥーリアン

ショスタコービッチと並び現在ソビエトの代表的な作曲家として知られるハチャトゥーリアンは、彼の生地コーカサス地方の諸民族がもつ、たくましいリズム感を素材として数々の曲を書いています。

この曲は、バレー曲「ガヤーネ」第1組曲の冒頭に出てくるもので、慓悍な山地住民であるクルド族が出陣する際の音楽で、打楽器を主体とした強烈なリズムを持って演奏されます。一般に馴じみやすいため、この部分だけが取り出され、ジャズなどにも編曲されています。

ステージ・ドリル　　佼成杉並鼓笛隊

「マーチと日本民謡によるメドレー」

鼓笛といいますと、一般的には行進が主になりますが、本日は舞台を使ってのドリルでご覧頂きたいと思います。曲目は、既に皆様におなじみのマーチと日本民謡です。途中に踊りが出てまいりますが、これも鼓笛隊のメンバーの人達です。

ブッチナーテ・イン・ネオメニア　ジョバンニ・ガブリエリ

「ブッチナーテ・イン・ネオメニア」は、16世紀イタリアの偉大な宗教音楽作曲家ジョバンニ・ガブリエリ（1557～1613）の、19声部四重合唱という大がかりな形式をもつ、バロック風の重厚にして多彩華麗な複合唱曲です。"Buccinate in Neomenia tuba.……"と歌いだされるこの歌詞は《ラッパを吹きならし、主をほめたたえよ。……》という意味で、きょうの500名による複合唱のひびきと合わせ、まさに、この祭典にふさわしい曲といえましょう。第1合唱、第II合唱は混声5部。第III合唱は混声4部。第IV合唱は男声5部。それに8本の金管楽器が加わって演奏されます。

翼をください：空よ

「翼をください」「空よ」の2曲は、みなさんのよくご存知の曲だとおもいますので、解説は省かせていただきます。

アクエリアス／レット・ザ・サンシャイン・イン

「アクエリアス」「レット・ザ・サンシャイン・イン」は、どちらもラブロック・ミュージカル「ヘアー」のなかの、これもあまりにも有名な曲です。また、作曲者のゲルト・マクダーモットが、1971年ニューヨークの聖ヨハネ教会大聖堂で、「ヘアー」のなかの数曲と新しく書いた「ミサ曲ヘ長調」を結びつけ、ロックと教会との精神的合体を試みた意義深い催しが行なわれたことも、みなさんすでにご存知のこととおもいます。きょう、この会場で演奏する意図はそこにもあるわけです。終曲の“Let the sunshine in”は、何回も反復して高揚していきます。どうぞ、みなさんも、手拍子、口笛、喚声など、ご自由に、ご一緒にお歌いください。

祝典行進曲

團　伊玖磨

昭和34年4月、皇太子殿下のご成婚を祝して作曲したマーチです。従来のマーチと違って幅広い管弦楽的な趣向に書かれており、ダイナミックな重厚性をもち、洗練された上品な感じを与えてくれます。行進曲というよりも演奏会用として取り上げるのにふさわしい名曲といえます。

ご成婚当時、翌年の東京オリンピック大会、更に全日本吹奏楽コンクールの課題曲にも使用され、年ごとに数多く演奏されています。

星条旗よ永遠なれ

ジョン・P・スーザ

1896年、休暇中イタリアのネープルに来た時、スーザ・バンドのマネージャーの急死を知り、帰国する船の中でこの不滅の名曲が生まれました。五線紙のない船中、頭の中で彼のバンドの演奏する主題、鮮明に浮かぶメロディーを暗記し、帰国後すぐに楽譜に書いて作曲し、翌年出版され一躍全米に拡がって大ヒットをしました。柔らかく美しいメロディー、ピッコロの輝かしいオブリガートは、星条旗の星を表わしているかのようです。

八木節

群馬県民謡

ハデなハッピにむこう鉢巻、イキなスタイルで樽をたたく調子のよいこの曲は、まさに吹奏楽にふさわしい民謡といえます。群馬県地方の盆踊り唄がもととされていたり、他の一説には栃木県八木宿の旅篭にいた、飯盛女が唄ったものがもととともされています。八木宿に近い山辺村の渡辺源太郎と荒井勝一郎という人が協力して、現在のような曲にしたということです。そのため別名「源太節」とも呼ばれていました。

ラッパ吹きの休日

ルロイ・アンダーソン

ルロイ・アンダーソン（1908 ～ ）は、「タイプライター」「シンコペーテッド・クロック」等沢山の楽しい小品を書いていますが、この曲もその中の一つで、有名なトランペット3重奏曲です。その軽快なメロディーは、トランペットの特徴を生かし、聴く人々を一度は吹いてみたいという気分にかりたてます。尚本日は多数のトランペッターが出演し，迫力ある演奏をくり広げます。

フーガ

カンタータ147番「主よ人の望みの喜びよ」　J·S·バッハ

バッハは300曲以上の教会カンタータを作曲しています。この曲は彼がワイマール時代に書いた「心と口と行いと命」と云う作品の最後のコラールの部分です。原曲は合唱とオーケストラの為のものですが、オルガンやオーケストラ・吹奏楽等にも編曲され、しばしば演奏される名曲です。曲は3連符で奏される華麗な伴奏と、敬虔なそして力強い合唱の部分が対照に美しく一貫して流れてゆきます。

ハリケーン

ポール・ヨーダ

ハリケーンとは、メキシコ湾やカリブ海等熱帯地方に発生する低気圧です。作曲者ポール・ヨーダは、その強烈な嵐の様子を三連符やクロマティックスケールによって、大変よく描写しています。最高潮での打楽器群の活躍、中間部分に於けるホルンとフルートの静かな旋律、そして圧倒的な音の洪水、各種楽器の特色を充分に生かしての「雨・風・雷」等ハリケーンにぴったりのムードをお楽しみ下さい。

“よろこび”

石　井　　歓

この“よろこび”は、今回のアマチュア音楽の祭典のため、全日本合唱連盟理事長の石井歓氏が、特に作曲したもので、本日が初演になります。

作詩を中村千栄子さん、編曲を萩原淳氏が担当しています。

この曲が、アマチュア音楽普及団体の連帯意識を高め、手を結ぶことに、役立つならばこんな素晴らしいことはありません。

出演団体プロフィール

新交響楽団

新交響楽団､新響は純然たるアマチュアオーケストラで、サラリーマン、学生、主婦など音楽を職業としない100余名の団員から構成されています。週1回土曜日、東京文化会館地下のリハーサル室で練習を行い､月々500円の団費と年4回の演奏会収入による独立採算で運営されています。週1回2時間半の練習では、全員が常に出席という訳にいきませんから、極端に言えば常に解体の危機に瀕しています。

私達を結びつけるものは一緒に音楽をする、アンサンブルを作るという一点しかありません。我々はアマチュアのオーケストラとして2～3回の練習で本番を迎えるというプロのオーケストラにはできないような、すみずみまで奏きこんだ演奏をモットーにし日夜練習に励んでいます。

東京佼成吹奏楽団

昭和35年5月、水島数雄を指揮者に迎え、楽員16名で発足する。約2ヶ年間のトレーニングの後、杉並公会堂にて第1回定期公演を開催する。以来、東京での演奏会はもとより、全国各地において地方公演も行なう。また、一般演奏会の他、学校等での音楽会、各種行事への出演、レコーディングなども行なう。

近年は、メンバーの質を更に充実すると共に、著名な指揮者を客演に迎えるなどして、プロのコンサートバンドとして活躍している。現在、常任指揮者は、汐沢安彦があたる。

佼成杉並鼓笛隊

鼓笛を通して豊かな心を養い、明るい社会づくりに奉仕する少年の育成を目的に結成されました。隊員はすべて杉並区に在住する小中学生100名をもって編成されております。練習は勉学のかたわら、月2、3回の厳しいトレーニングを通して、心技両面にわたる練磨に励んでいます。出演は地元の防犯、防火、交通安全パレードなどを初め、各種の社会行事や慰問などに参加しております。

本日は、特に結成丁度8年目の記念すべき日に、この様な素晴しい祭典に出場の栄誉を得ましたことを感激しております。未熟ですが少しでも皆様に喜んで頂けるよう一生懸命頑張ります。

全日本マーチングバンド連盟

わたしたち全日本マーチングバンド連盟が結成されてから満7年になります。初めは日本パレードバンドアソシエイションと呼んでいました。現在では、全日本マーチングバンド連盟のもとに関東連盟、中部連盟の地方連盟をもつ、大世帯となりました。これは、従来のサークル活動的立場を脱して、全日本的立場におけるマーチングバンドのパイオニアとしての責任を果していこうと考えたからに外なりません。

これまで、マーチング・バンド・フェスティバルをはじめ、バトン・トワーリングのフェスティバルや春、夏の合宿講習会など活発な活動をつづけ、加盟団体はもとより多くの方々にマーチングの良さを充分に知っていただけるよう研究も深められてきています。

加盟団体は、関東、中部の地方連盟のない地方は一団体でも加盟できるので北は北海道から南は九州まで全国のアマチュアにおける著名なバンドやバトン・チームが集まっていますが、今回のフェスティバルでは、関東連盟の中より、次の四団体が出演しております。

京華学園女子部鼓隊	35名
関東学院マーチングバンド	60〃
高山アイコバトンスタジオ	12〃
日本ビューグルバンド	50〃
	157名

全日本合唱連盟合唱団

今日のこの500名の合唱は、東京都合唱連盟、埼玉県合唱連盟、神奈川県合唱連盟、千葉県合唱連盟、日本合唱指揮者協会の5つの団体のご協力を得て、この“アマチュア音楽の祭典”のために特別に編成された大合唱団です。

以上5つの団体に加盟している合唱団19団体を、この祭典に参加出演していただいた感謝の気持ちをこめてご紹介します。

いずみ合唱団、浦和混声合唱団、小田原男声合唱団、楽友合唱団、京葉混声合唱団、混声合唱団国立ときわ会、佼成合唱団、さつき合唱団、早蕨会合唱団、三友合唱団、三和銀行東京合唱部、湘南市民コール、大和銀行東京合唱団、東京都民合唱団、日本銀行行友会合唱団、根岸混声合唱団、防衛庁合唱団、松原混声合唱団、安田火災コーラス班。

なお練習指揮にご尽力いただいた日本合唱指揮者協会の佐々金治、関屋晋、渡辺三郎の諸氏にも深く感謝いたします。

全日本吹奏楽連盟東京支部

このステージの構成メンバーは、大変バラエティに富んでおり、中学生より職場連盟の大人の方迄、年令・職業の違いを越えて、本当に音楽の好きな方々です。この素晴らしい集いに参加された各吹奏楽団を御紹介いたしましょう。

まず中学校より、赤塚三中・日野中・豊島十中・田柄中・尾山台中、高等学校では、日大二高・東京立正高・東京成徳高・修徳高・武蔵野高、職場では、ブリヂストンタイヤ東京工場・ソニー・千修・電電東京、（順不同）以上14団体、約400名の編成になっております。これは室内のしかもステージ上の演奏では本邦初の事でしょう。

指揮者のプロフィール

芥川也寸志

1925年　東京生れ。
1949年　東京音楽学校研究科作曲部卒業。
1956年　新響発足以来の常任指揮者であり1969年、音楽監督就任。氏の献身的努力により現在の新響は築かれたものであり、これからもアマチュア音楽の良き理解者として新響には不可欠の人である。

汐沢安彦

東京芸術大学卒業。読売交響楽団に８年間在団。山本正人、金子登、斉藤秀雄の諸氏に師事。67、70年民音指揮コンクールで奨励賞を受賞。現在、オーケストラ、吹奏楽、オペラ等各界にて巾広く活躍している。新潟県出身。

松本秀喜

昭和８年　陸軍戸山学校軍楽隊
昭和26年　陸上自衛隊中央音楽隊副隊長
昭和36年　航空自衛隊初代音楽隊長
昭和41年　防衛功労賞受賞
昭和42年　警視庁音楽隊長
昭和48年　全日本マーチングバンド連盟理事長

皆川達夫

昭和26年東大文学部卒、昭和30年～33年アメリカ・コロンビア大学、昭和37年～39年スイス・バーゼル大学へ留学、現在立教大学教授、東京大学講師。

「音楽学会」、「美学会」、「国際音楽学会」に所属するかたわら中世ルネサンス音楽協会、中世音楽合唱団の主宰者として活躍、またＮＨＫの「バロック音楽のたのしみ」の解説者として皆さんに親しまれている。

著書には「合唱音楽の歴史」、「楽器」、「バロック音楽」その他がある。

酒井正幸

豊島第十中学校教諭　東京都吹連理事
東京都中吹連常任理事　昭和34年豊島十中吹奏楽部を創り、中学校に於ける吹奏楽指導と研究を行なう。

井上謹次

国立音大作曲科卒。吹奏楽事情視察のため８年前渡米。昨年再び米国各地を訪問、ついでヨーロッパ各国のバンドを視察。現在東京都高校吹奏楽連盟理事長、東京立正高校講師、ブリヂストンタイヤ東京工場吹奏楽団指揮。

春日　学

昭和７年　海軍々楽隊
昭和14年　東京音楽学校（現芸大）海軍省委託学生
昭和18年　海軍々楽隊教官
昭和28年　郵政中央吹奏楽団指揮者
昭和38年　㈱千修吹奏楽団指揮者
昭和48年　日本吹奏楽指導者協会理事長
昭和48年　ゲスト指揮者としてアメリカ、メキシコ演奏旅行
昭和48年　社団法人全日本吹奏楽連盟初代理事長

作曲者のプロフィール

石井　歓

昭和18年武蔵野音大ピアノ科卒
ミュンヘン国立音大作曲指揮科卒
昭和24年第18回音コン作曲部門第１位
作曲　オペラ役の行者
桐朋学園大学講師
愛知県立芸大教授
日本作曲家協議会
社団法人　全日本合唱連盟理事長

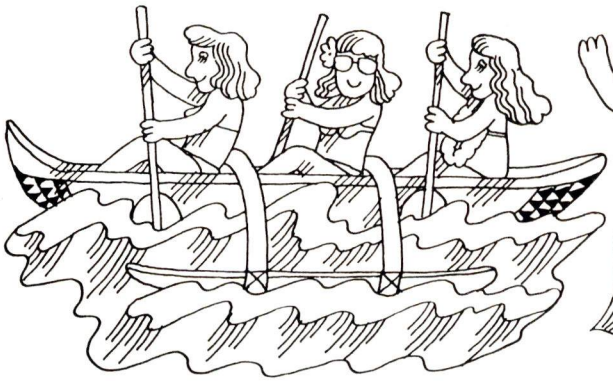
大会役員

最高顧問	広岡知男	（朝日新聞社社長）
	中村政雄	（社団法人 全日本吹奏楽連盟名誉会長）
	清水脩	（社団法人 全日本合唱連盟名誉会長）
大会参与	辻豊	（朝日新聞社企画担当）
大会委員長	春日学	（社団法人 全日本吹奏楽連盟理事長）
大会副委員長	石井歓	（社団法人 全日本合唱連盟理事長）
〃	坂崎太郎	（朝日新聞東京本社企画部長）
大会委員	秋山紀夫	（社団法人 全日本吹奏楽連盟副理事長）
〃	秋山日出夫	（社団法人 全日本合唱連盟副理事長）
〃	吉原功績	（朝日新聞東京本社企画部）
〃	戸田昌広	（新交響楽団理事長）
〃	松本秀喜	（全日本マーチングバンド連盟理事長）
〃	外山和男	（普門館館長）
企画委員	塚原國男	（社団法人 全日本吹奏楽連盟事務局長）
〃	村谷達也	（社団法人 全日本合唱連盟事務局長）
〃	中野昭	（朝日新聞東京本社企画部）
〃	中曽根松衛	（評論家）
〃	酒井正幸	（社団法人 全日本吹奏楽連盟東京支部）
〃	太田雅夫	（新交響楽団事務局長）
〃	広岡徹也	（全日本マーチングバンド連盟関東支部）
大会実行委員長	巽久	（社団法人 全日本吹奏楽連盟東京支部）
〃 副委員長	伊藤美喜男	（社団法人 全日本吹奏楽連盟東京支部）
〃 委員	村谷達也	（社団法人 全日本合唱連盟）
〃 〃	関根伸雄	（佼成文化協会）
〃 〃	井上謹次	（社団法人 全日本吹奏楽連盟東京支部）
〃 〃	酒井正幸	（〃）
〃 〃	熊崎義章	（〃）
〃 〃	磯和利	（〃）
〃 〃	西村政晃	（〃）
〃 〃	大澤和彦	（〃）
〃 〃	折原弘一	（〃）
〃 〃	萩原淳	（〃）
〃 〃	今野哲	（全日本マーチングバンド連盟事務局長）

大会担当事務局　千代田区有楽町2の3
朝日新聞東京本社企画部内
社団法人 全日本吹奏楽連盟
TEL（212）0131　内線 5188

3人以上そろえば、おトクなハワイ







JALPAK MYPARTY

JAL
日本航空

常夏のハワイへ皆さんとご一緒にどうですか。3人以上のお仲間でご参加いただく〈マイパーティ〉なら、費用がグループ割引になっておトクです。それに宿泊がキチネット付のリゾートホテル。貸切の部屋で自由に共同生活が楽しめます。ご家族、会社友だち、ゴルフ仲間などで、さあ、「ハワイの別荘暮し」を！

マイパーティ・ハワイ6日間(毎週発)
(大人3人で)……399,000円
(大人1人、子供2人で)……383,000円
マイパーティ・グアム4日間(毎日発)
(大人3人で)……237,000円
(大人1人、子供2人で)……171,000円
その他のマイパーティもいろいろあります。

海外旅行の第一歩は資料請求から——クーポンをハガキに貼り、住所、氏名、年令、職業、電話番号、ご希望コース、出発予定日などをご記入のうえ、郵便番号100-91　東京中央郵便局私書箱205号　日本航空メイルボックスあてどうぞ。詳しいパンフレットをさしあげます。

クーポン
全日本吹奏楽連盟

日本の生んだ世界のマーク

SONY®

技術の違いが「音」に出ます。ソニーのステレオ

●カタログ請求は機種名を明記の上〒141 東京都大崎局区内ソニー商事(株)カタログ係まで

ソニーの特別仕様。
コンサート派のステレオです。

ソニーステレオのGTタイプ。

Listen-5

組み合せ価格 ¥157,400

「レコードではソウルが感じられない」これは明らかに偏見です。リスン-5をお聴きください。ひとつひとつがマニアも上級用のコンポーネント。性能の違いが「音」に出る事実を納得していただけるでしょう。アーティストの息づかい、レコード録音のよし悪しまで再生してしまいます。くれぐれも好録音盤をお求めくださいますよう。

- ●プリメインアンプ TA-1150 ¥49,800
- ●AM／FMステレオチューナー ST-5150 ¥39,800
- ●プレーヤー・システム PS-2300A ¥29,800
- ●スピーカ・システム ULM-1 ¥38,000(2台1組)

★オーディオラックは別売りです。

